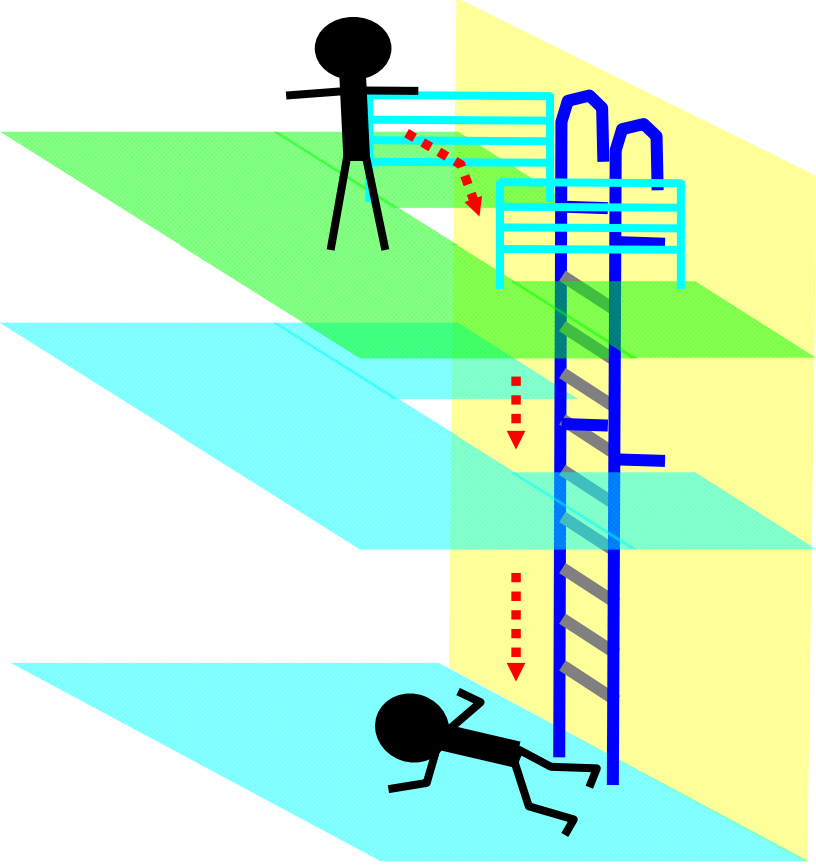
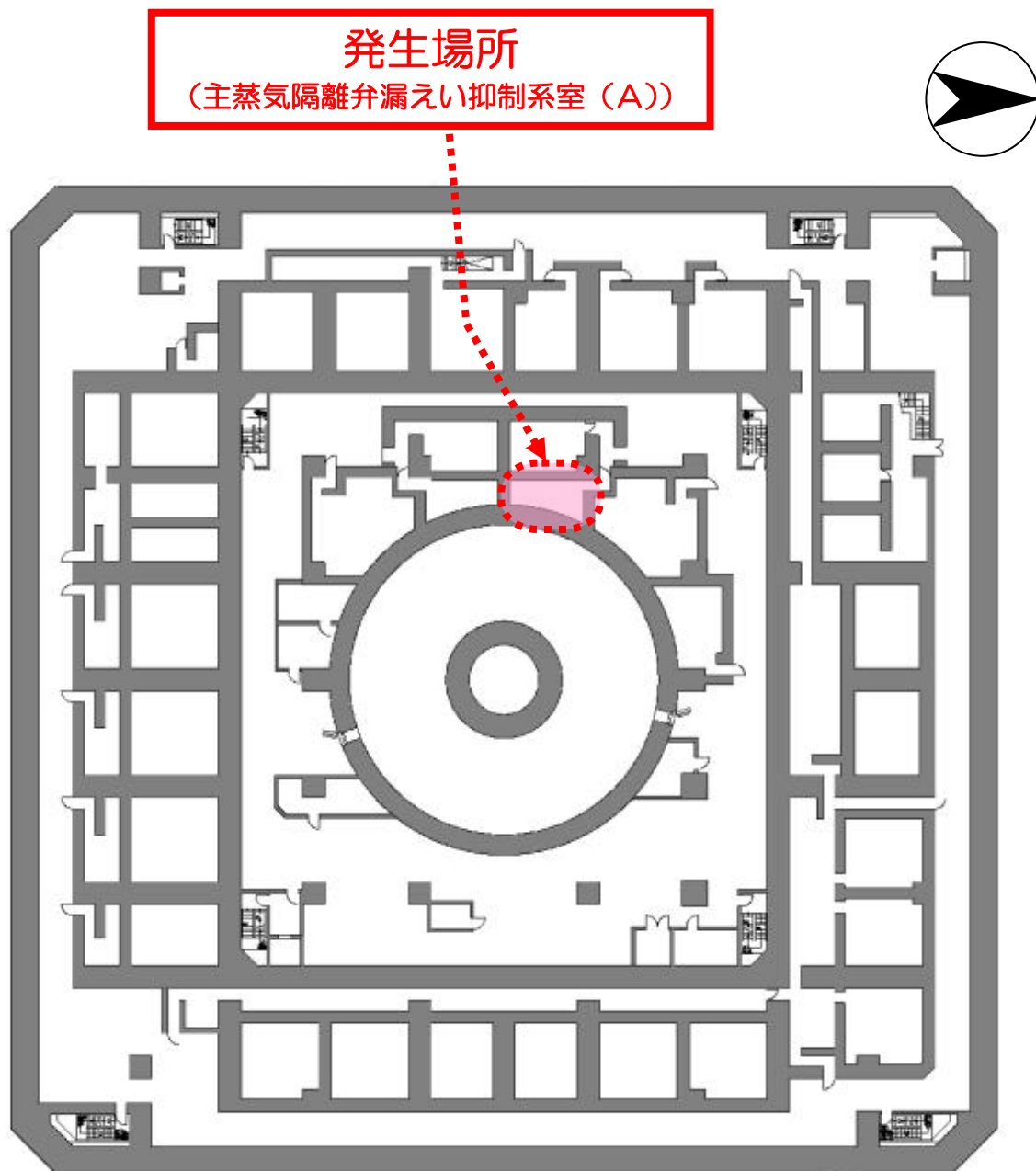


区分：Ⅲ

号機	1号機	
件名	原子炉建屋におけるけが人の発生について	
不適合の概要	<p>平成 21 年 10 月 6 日午後 3 時頃、1 号機の原子炉建屋地下 4 階にある主蒸気隔離弁漏えい抑制系室（管理区域）で、グレーチング（作業床）上部で耐震強化工事の準備作業（作業エリアの養生）を行っていた協力企業作業員が、はしごの開口部から約 4.7m 下の床に転落し、頭部を打って右まぶた、右膝、左足のくるぶしを負傷したため、当該作業員を救急車で病院に搬送しました。</p> <p>なお、作業員の身体に放射性物質の付着はありません。</p>  <p style="text-align: center;">被災状況（推定図）</p>	
安全上の重要度／損傷の程度	<p><安全上の重要度></p> <p>安全上重要な機器等 / ○ その他設備</p>	<p><損傷の程度></p> <p><input type="checkbox"/> 法令報告要</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 法令報告不要</p> <p><input type="checkbox"/> 調査・検討中</p>
対応状況	<p>診察の結果、頭蓋骨骨折および急性硬膜外血腫と診断されました。明日再度診察する予定です。</p> <p>今後、原因の分析と対策を検討いたします。また、当所における全作業の現場安全確保策について再確認を実施するとともに、当社工事監理員および協力企業作業員に対し本事象を周知徹底いたします。</p>	

1号機原子炉建屋におけるけが人の発生について



柏崎刈羽原子力発電所1号機 原子炉建屋 地下4階